



光輝く轟の芽

V: Vision & M: Method & W: Work Hard

千葉市立轟町中学校
学校だより第1号
令和7年4月8日

「通いたい学校」「通わせたい学校」「勤務したい学校」を目指して

校長 甲斐 安弘

春の香りが満ち溢れる、桜花爛漫の下、令和7年度が始まりました。入学・進級おめでとうございます。生徒たちは、新しい学年、新しい学級、新しい友だち、そして、新しい先生との出会いに、心をときめかせ、登校してきました。登校時の挨拶からも新たな決意がひしひしと伝わってきました。節目となるこの時期の新たな決意こそが大切であり、たくましく成長するチャンスとなります。生徒が新たな成長に向けて力強く歩みを進められるよう保護者・地域の皆様、そして、我々教職員がしっかりと見守り、温かいまなざしを送りたいものです。

私は、本校が生徒たちにとって「通いたい学校」、保護者・地域の皆様にとって「通わせたい学校」、教職員にとって「勤務したい学校」となることを目指しています。生徒たちを主役として、教職員が、保護者・地域の皆様とともに、明るく前向きに知恵を出し合い、連携・協働して教育活動を展開していけば、きっと本校の歴史と伝統を更に発展させることができると考えています。

そのために、本年度も以下の「学校教育目標」「学校経営の重点」「目指す生徒像・学校像」「合言葉」を踏まえて、知・徳・体のバランスがとれた生徒の育成に取り組んでいきます。

【学校教育目標】

「思いやりがあり、自ら学び考える、しなやかでたくましい生徒の育成」

【学校経営の重点】

○「わかる授業」推進のための授業改善

学習指導要領の趣旨に基づき、「何を知っているか」、それを活用して「何ができるか」、「いかに問題を解決するか」に対応して求められる資質・能力を育成するため、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善を行います。あわせて、特別の教科 道徳 において「考え議論する」授業を実践します。

○生徒主体の活動と自らの学校生活のそらぞら

様々な教育活動の中で、「豊かな想像力(Imagination)」から、「新たな学校生活を創造(Creation)」することを促します。実践の中で成功体験を積み重ね、自己効力感や自己肯定感を高めるとともに、将来への夢と希望を抱き、チャレンジする心を育てます。

【目指す生徒像・学校像】

- ㊦ 「友達と共感し、互いに学び、自己を高める生徒」
- ㊧ 「どんな状況でもくじけず柔軟に、夢に向かい努力する生徒」
- ㊨ 「労を惜まず、何事にも全力で取り組む学校」
- ㊩ 「規範意識が高く、生徒が主体的に活動する学校」

【合言葉】

「V&M&W」

○Vision：長期目標をもつ ○Method：方法を得る ○Work Hard：ひたむきな努力をする
生徒・教職員ともに、何事においても長期的な目標を立て、そのための問題解決の方法を得て、それを活用して努力することが大切であると考えています。

本年度も教職員一同、生徒たちに寄り添いながら全力で取り組んでいきますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。